



平成30年7月31日

各位

会社名 中国塗料株式会社
 代表者名 代表取締役社長 植竹正隆
 (コード番号 4617 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役 管理本部長 友近潤二
 電 話 03-3506-5852

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成30年5月8日に公表しました平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

1. 平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期連結業績予想数値の修正
 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(1)第2四半期累計期間の連結業績予想(平成30年4月1日～平成30年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	40,000	1,000	1,200	700	10円69銭
今回修正予想(B)	43,000	△300	△200	△350	△5円39銭
増減額(B-A)	3,000	△1,300	△1,400	△1,050	
増減率(%)	7.5%	—	—	—	
(ご参考)前年同期実績 (平成30年3月期第2四半期)	39,855	2,285	2,465	1,467	22円41銭

(2)通期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	83,000	3,000	3,300	2,000	30円53銭
今回修正予想(B)	88,000	200	300	100	1円54銭
増減額(B-A)	5,000	△2,800	△3,000	△1,900	
増減率(%)	6.0%	△93.3%	△90.9%	△95.0%	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	82,980	3,761	3,912	2,447	37円36銭

2. 修正の理由

第2四半期累計期間の業績予想につきましては、売上高において堅調な推移が見込まれます。しかしながら、利益面については、原材料価格が想定を超えて高騰したことや、船舶用塗料市場の競争激化により販売価格への転嫁が想定通り浸透していないこと、更にはコンテナ用塗料の利益率が競争激化により悪化していることなどを総合的に勘案し、前回発表値を上記のとおり修正いたしました。

また、通期業績予想につきましては、厳しい経営環境が持続するものと思われませんが、これまで実施してまいりました収益改善策の効果を見込むとともに、更なる経費削減や採算性の高い修繕船分野のてこ入れなどの施策実施を踏まえ、上記のとおり修正いたしました。

なお、今回修正予想にかかる1株当たり当期純利益の算定の基礎となる株式数は、平成31年3月期第1四半期連結累計期間における期中平均株式数であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上